

しょうゆ・パン用小麦 新品種「はるみずき」を認定品種へ採用しました！

【研究のポイント】

白杵市に立地するメーカーを中心に、しょうゆ作りが盛んな大分県。さらには、しょうゆ作りに欠かせない高タンパク小麦の産地として原料小麦の供給を行っています。しかし、現在作られている品種では栽培性や収量性が劣ることから、優良な新品種への転換を求めるニーズが高まっています。そこで、現行品種の問題を解決でき、品種選定試験にて有望と判定された高タンパク小麦新品種「はるみずき」を認定品種とし、さらなる安定供給を目指します！

【研究の成果】

「はるみずき」について

- ・農研機構 西日本農業研究センターにおいて育成された高タンパク小麦品種 (2019年2月13日品種登録出願公表)
- ・交配組合せ：ミナミノカオリ/中国151号(Pina-D1b,Glu-D1d)*2



「はるみずき」の特徴

- ① 成熟期が4日程度早い、**早生品種**。
- ② **白ふ**の品種(穂の色が"白")。
- ③ 穂の数は少ないが、穂が大きく、**収量は7%多い**。
- ④ 粒の重さは軽い。
- ⑤ 短秆で、**倒伏に強い**。
- ⑥ 麦の病気である**赤かび病**への**抵抗性はやや優れる**。
品質低下の原因となっている「**穂発芽**」に**やや強い**。
- ⑦ **タンパクは同程度と高く***、しょうゆ・パン用に向く。
※しょうゆ用小麦の**タンパク**は、**13.5%以上**であることが求められています。

表. 調査データ (水田農業グループ、適期播・条播)

品種系統名	出穂期 月.日	成熟期 月.日	穂長 cm	穂長 cm	穂数 本/m ²	倒伏 程度 (0-5)	収量			品質		病害・諸障害		タン 含 有 率 %	
							子実重 kg/10a	容積重 %	千粒重 g	検査 概評 級	赤 か び 粒	硝子 粒			
はるみずき	4.02	5.27	79	9.2	388	0.8	508	107	847	37.4	3.4	3.5	0.0	8.7	14.2
ミナミノカオリ	4.09	5.31	84	8.3	422	1.7	475	100	859	38.4	2.8	3.1	0.2	9.3	14.5

注1) 表中の値は、4カ年(2015~2018年)の平均値である。使用ふるい：2.0mm。

注2) 倒伏、病害及び諸障害の発生程度：0(無)~5(甚)。硝子粒のみ0~10。

注3) 子実重、容積重、千粒重：水分12.5%換算値。タンパク質含有率：原粒、水分13.5%換算値。

注4) 品質概評：1(上上)~4(中中)~6(下)、検査等級：1(1等上)~4(2等)~5(規格外)。

【生産者の声】



当法人では、「はるみずき」の試験栽培に取り組んでいます。昨年の結果では、現行品種よりも**早く収穫でき、収量・品質も優れており、品種の転換と普及拡大を今か今かと待ち望んでいるところ**です。

また、今年も無事に播種が完了しました。今年も**良い結果となるよう、しっかりと栽培していきます！**

— 国東市(農)見地生産組合のみなさん —

【連絡先】

担当：農林水産研究指導センター 農業研究部 水田農業グループ 水田農業チーム
TEL：0978-37-1160
住所：大分県宇佐市大字北宇佐65